

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的	取組の内容	取組の効果
大和ハウス工業株式会社	建設業	16,712人 (2021年4月1日現在)	<ul style="list-style-type: none"> • COVID-19による社会の変化に対応するための構造改革が必要だったため。 • テレワークにより新しい働き方を実現し、当社の持続的な成長に貢献するため。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ITインフラの整備 ノートPCの普及、在宅時のネットワーク環境の整備、周辺機器の整備 ○業務フローの整備 ペーパーレス化の推進、保管・記録ルールの整備 ○オフィス環境の再構築 フリーアドレス環境構築、文書の整理・電子化、携帯内線化、外線の集約 ○制度整備 フレックスタイム制度の導入、ジョブ型への移行検討、通勤定期の段階的廃止、在宅勤務手当の導入、マネジメント手法の刷新（1on1ミーティングの実施） ○心理的安全な組織変革 テレワークを前提としたメンタルヘルスケア教育、心理的安全性の高い組織構築のためのリーダー教育 	<ul style="list-style-type: none"> ○BCP対策 緊急事態宣言下でも就業可能な勤務体制が整えられたことにより、大規模災害時と並びパンデミック時にも一定の行動基準が明確になった。 ○生産性、ワークライフバランスの変化 具体的な効果測定はこれから行うが、時間外労働の低減を継続的に図っていくとともに、フレキシブルな勤務体制により、家族と過ごす時間や自己啓発の時間を増やす方針。